



2026 年 10 月 5 日

各 位

会 社 名 スターシーズ株式会社
代表者名 代表取締役社長 鈴木 雅順
(東証スタンダード・コード:3083)
問合せ先 管理本部長 竹谷 治郎
(TEL.03-6721-5891)

加賀電子株式会社との委託生産協業に関する基本契約書締結に関するお知らせ

当社は、2026 年 10 月 5 日開催の取締役会において、加賀電子株式会社（本社：東京都千代田区、東証プライム市場・証券コード：8154。以下「加賀電子」といいます。）との間で「委託生産協業に関する基本契約書」（以下「本基本契約」といいます。）を締結することを決議し、同日付で本基本契約を締結いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 本基本契約締結の背景及び目的

当社は、2025 年 9 月 5 日付け「子会社設立及び新たな事業の開始に関するお知らせ」にて公表いたしましたとおり、AI・機械学習・データ解析等の分野において高性能な計算環境を提供するサーバーの販売事業を行うスターシーズデジタル株式会社（以下「SSD」といいます。）を設立いたしました。

生成AI及びInference（推論）を含むAI技術の普及・高度化を背景に、AIコンピューティング需要が世界的に拡大しており、高性能GPUサーバー、AIデータセンター向けインフラ及び液冷ソリューションに対する需要は堅調に推移しております。また、AIワークロードの高密度化・大規模化に伴い、高度コンピューティング環境や高効率な電力・冷却システムへの投資も拡大しております。

こうした市場環境のもと、SSDは、大型データセンター用サーバー案件の受注及び納品対応に取り組んでまいりました。また、事業基盤の面では、2026年3月に日本市場向けの統合型液冷AIデータセンターソリューションに関する戦略的協業の覚書を締結し、日本の精密製造技術を基盤として、高信頼性のAIインフラ及び汎用・GPUサーバーなどを迅速かつ安定的に提供することを目指しております。

一方で、サーバー製品の多くは海外生産に依存しており、調達リードタイムの長期化や供給の不安定性が課題となっております。当社は、国内における生産体制の構築によりこれらの課題を解消するため、日本国内EMS工場を検討するプロジェクトを立ち上げ、日本を代表するEMS（電子機器の受託開発・製造サービス）企業である加賀電子との間で、2026年4月よりサーバー関連製品向けEMS工場に関する協業に向けた協議を開始いたしました。

両社は、約半年間にわたり、複数回のニーズヒアリング、協業方案の検討、工場候補地の選定、改善提案等について継続的に協議を重ねてまいりました。その結果、加賀電子が長年にわたり信頼関係を築いてきた日本の大手電子機器メーカー（社名非公開）が保有する工場設備及びリソースを

活用することとし、本基本契約を締結のうえ、本EMS工場プロジェクトの具体化・立ち上げに至りました。

当社が加賀電子を協業パートナーとして選定いたしましたのは、同社が長年のEMS事業を通じて培った製造・品質管理体制、部材調達網及びサプライチェーンマネジメント力に加え、国内大手製造企業との強固な信頼関係を有しており、量産体制の早期立ち上げと安定稼働が期待できるためです。当社グループがGPUサーバー・AIインフラ事業において有する製品企画力、調達チャネル及び需要獲得力と、加賀電子の製造基盤を組み合わせることにより、本プロジェクトの実効性が高まるものと考えております。

2. 加賀電子の概要

①	名 称	加賀電子株式会社
②	所 在 地	東京都千代田区神田松永町 20 番地
③	代表者の役職・氏名	代表取締役 門 良一
④	事 業 内 容	電子部品・半導体の販売から EMS（電子機器の受託開発・製造サービス）、パソコン及びその他周辺機器などの完成品の販売など
⑤	上場会社と当該会社との間の関係	
	資 本 関 係	該当事項はありません。
	人 的 関 係	該当事項はありません。
	取 引 関 係	該当事項はありません。

3. 本基本契約の主な内容

加賀電子が長年にわたり信頼関係を築いてきた日本の大手電子機器メーカー（社名非公開）が保有する工場設備及びリソースを活用し、当社は加賀電子に対し、GPUサーバー、汎用サーバーその他両社が書面で合意した製品の生産を委託いたします。具体的には、部材（支給材を含む）の管理、製品の製造、組立、検査、梱包及び完成品管理（出荷管理を含む）の業務（以下「本業務」といいます。）を委託するものであり、加賀電子は、品質管理体系を構築・運用し、受入検査、工程管理及び出荷検査を担当いたします。

本業務の履行にあたり、本業務のために必要な工場の改装工事に要する費用は、当社が負担いたします。また、当社は、本業務に必要な製造設備を購入のうえ加賀電子に無償で貸与いたします（当該設備の所有権は当社に帰属いたします）。

両社は、2026年12月31日までの量産開始を目標として、工場の改装、製造設備の導入、生産管理システムの構築及び品質管理体制の整備を順次進めてまいります。

なお、量産取引に関する具体的な条件（価格、数量、納期等）については、製品に関して当社を発注者として別途締結する製造委託基本契約書（仮称）によるものとします。

4. 今後の事業展開

当社は、加賀電子との協業により、日本国内EMS工場を起点として、AI産業戦略の構築、日本製AIソリューションの提供、製品企画から設計・製造・品質管理までを網羅したエンドツーエンドAIソリューションの確立を目指してまいります。また同時に、国内生産による短納期・高品質・安定

供給の実現を通じて、日本国内のAIインフラ基盤の整備に貢献してまいります。

取締役会決議	2026 年 10 月 5 日
本基本契約締結	2026 年 10 月 5 日
製造委託基本契約書（仮称）の締結	協議中（決定次第、必要に応じて開示）
量産開始（目標）	2026 年 12 月 31 日まで

5. 今後の見通し

本件による当社連結業績に与える影響につきましては、精査中です。今後、開示すべき事項が生じた場合には速やかにお知らせいたします。

以 上